

中部大学 理学教室

コロキウム

談話会

中部大学理学教室では、教室内外における自然科学研究・教育の最前線を専門外の方にも分かりやすく紹介し、語り合える場を、企画・提供しております。参加は自由です。学生さんをはじめ、学内・学外の多くの皆様のご参加をお待ちしております。

入場無料 !! 特に参加予約等は要りません。初めての方も、まずは雰囲気味わってみませんか?

2005年12月12日 中部大学理学教室

～次回(第8回講演)のご案内～

日時: 2006年1月6日(金) 17:00~18:00

場所: 10号館2階 1024教室

テーマ: **質量起源のなぞ**

—物質の質量はどのようにして生じるのであろうか、
素粒子の多様な質量はどのように決まるのであろうか—

話題提供: 中部大学・理学教室 教授 **手嶋 忠之**



私たちが質量として感知するのは、物の重さとか物が運動しているときの勢いの強さとしてである。この物質を分解していき、もうこれ以上分解できないところにあるのが、クォークとか電子という素粒子であり、これら素粒子の質量とか運動エネルギーが集まって、我々がみている物質の質量になっている。ところで、この素粒子の質量はどのようにして出来ているのだろうか。これら素粒子はある規則的で階層的な大きさの質量を持っているのだが、このような多様な質量はどのように決まるのであろうか。

詳しくは、理学教室ホームページ: <http://pauli.isc.chubu.ac.jp/~sci/> から、「コロキウム」のページへGO!

お問い合わせは: 中部大学理学教室 淵野 昌・工藤 健 (kudo@isc.chubu.ac.jp)